

観中人権だより

2024 年度《No.2》

2024/5/27(月)

観音寺市立観音寺中学校

多くの方々の協力の下、5月11日(土)に体育大会が開催されました。クラスが一致団結して挑んだ素晴らしい体育大会になりました。また、3年生は修学旅行も経験しました。



さて、1学期が始まってから2ヶ月が経とうとしています。日々の学校生活や体育大会の取り組み等を振り返り、学級人権宣言が守っていたかどうか、考える時間を作りました。



「学級人権宣言」を振り返ろうから

- みんなで行動することを増やして、一致団結する。
- 発表しやすい状況を自分たちでつくる。
- 人のダメなところより、良いところをさがす、見つける。
- 困っている人を助ける、周りを気かけられるようにする。
- マイナス発言をせず、いろいろなことを協力して、メリハリをつけれる雰囲気をつくりたい。
- まだ喋ったことのない人と積極的に話し、個性を見つけたり、今できていることを伸ばしたりしていきたい。
- もっと周りを見て、今の状況を把握してから行動するべきだ。話すときは話してもいいと思うけれど、周りが静かにしようとしているのに騒ぐのは違うと思うので、お互い注意しあえる雰囲気作りからやっていく。
- 修学旅行のときには、どんなところでも礼儀正しくすることだったり、体育大会では、練習に真剣に取り組むことを意識しました。
- みんなで声を掛け合って、支え合っていきたいと思う。係の仕事を忘れていた人がいたら声をかけてあげるとか、配りものが大変そうだったら手伝ってあげるとか、小さな気配りもできるようになると、もっと良いクラスになると思う。今も良いクラスだが、まだ上を目指せると思う。
- 仲がいいからといってキツイことばを言わない。もし言ってしまったらごめんと素直に言う。
- 授業中にもっと落ち着いた雰囲気を作れたら良い。

